

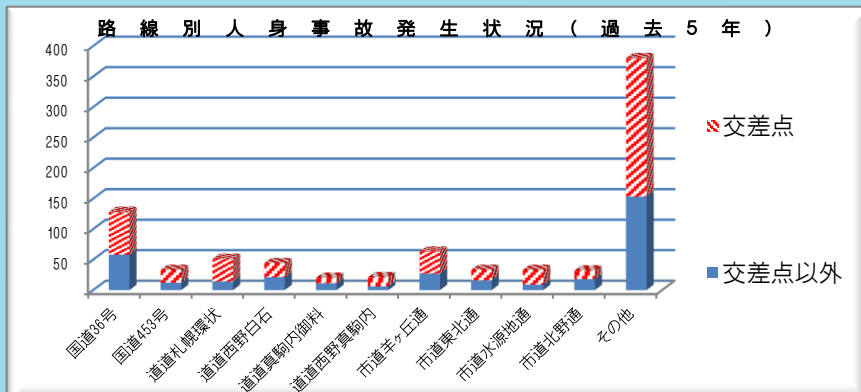
速度取締指針

豊平警察署の速度取締りの重点

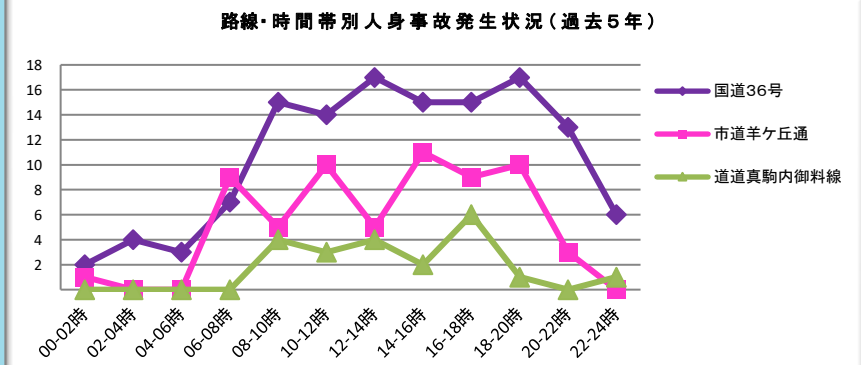
路線	時間帯	地域	規制速度
国道36号	8時～22時	市街地	指定速度(50km/h)
市道羊ヶ丘通	6時～20時	市街地	法定速度(60km/h)
道道真駒内御料線	8時～18時	非市街地	法定速度(60km/h) 指定速度(50km/h)

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

豊平警察署管内の交通事故実態等



○ 過去5年(7～9月)の人身事故発生は838件で、その内54.6%が主要幹線道路で発生し、その中で国道36号と市道羊ヶ丘通での発生が多い。
道路形態別では交差点での事故が最も多く、次いで交差点以外(直線)での発生が多い。



○ 過去5年(7～9月)の路線・時間帯別人身事故発生状況について国道36号は8時から22時の時間帯に事故が多い。
市道羊ヶ丘通は、6時から20時の時間帯に事故が多い。
道道真駒内御料線は、8時から18時の時間帯に事故が多い。

道路交通環境

- ◆ 豊平警察署管内の主要幹線道路は、北海道の大動脈である国道36号と清田区や北広島市の商業施設と繋がる片側3車線の市道羊ヶ丘通である。この2路線は曜日を問わず交通量が多く、それに伴い事故の発生が多い。
- ◆ 豊平警察署管内の単独物件事故は、多い順から国道36号、道道真駒内御料線、市道羊ヶ丘通となっており、原因については、脇見運転やハンドル操作不適等となっている。
- ◆ 豊平警察署管内の非市街地は、実勢速度が速い。
- ◆ 豊平警察署の管轄区は、中央・南・白石・厚別区、北広島市と隣接しており、様々な目的の車が管轄区の国道・道道・市道を往来する。

～交通死亡事故発生状況～ 令和2年4月1日から令和2年6月末現在

令和2年5月6日20時56分ころ豊平区平岸4条8丁目の白石中の島通上において道路横断中の歩行者と乗用車が衝突した死亡事故が発生。

令和2年6月6日13時25分ころ豊平区羊ヶ丘1番地の羊ヶ丘通上で自転車と乗用車が衝突した死亡事故が発生している。

その他の交通指導取締りの要点

市街地における交差点・シートベルト違反、飲酒運転取締り等の強化

取締結果(令和2年4月1日から令和2年6月末現在)

- ◆ 豊平警察署管内における死亡事故は2件発生し、前年対比+2件となっている。
- ◆ 豊平警察署管内における人身事故は112件発生し、前年対比-59件となっている。